

【ご案内】年投(株)K66(安定成長型)の併合決定について

■ 事態概要

年投(株)K66(安定成長型)は低ベータ性を特徴とし、銘柄厳選によるアクティブ収益の獲得を目指す戦略ですが、社会構造変化の恩恵が期待され、相対的に上昇局面への追随性が高い運用スタイルへの変更を行うことを目的に、2026年5月1日付で運用スタイルを「安定成長型」から「ESG考慮型高配当株式戦略」へと変更いたしました。スタイル変更に係るポートフォリオのリバランスは、5月上旬に実施済みです。これを受けて同一運用スタイルの戦略となったK66とK70について、ファンド規模拡大による運用効率の向上を図る観点から、K70を存続ファンドとしてファンド併合を実施することを決定いたしました。

【併合にかかるスケジュールについて】

- ・2026/8/14 K66における受益権売買最終約定日（8/17～8/20はK66受益権の売買約定停止期間）
- ・2026/8/18 併合に関する基準日
- ・2026/8/19 併合実行日

■ 併合の方法

【資産移管について】

- ・K66で保有する有価証券等を、K70へ適正時価で移管します。

【受益権の取扱について】

- ・K66の受益権を、基準日の基準価格で、保有口数に応じてK70の受益権に交換します。
- ・一口に満たない金額については、キャッシュとしてお客様の年金信託契約口座に入金します。
- ・ファンド併合にあたって、信託財産留保金は発生しません。

※併合直前に、K66とK70のポートフォリオの同質性を確認の上、併合を実施いたします。

※併合以降は、弊社あてにご提出いただいている運用ガイドライン等の投資スタイル(スタイルミックス)の表記について、K66をK70に読み替えさせていただきます。尚、K70に既にご投資されているお客さまについては、K66の比率をK70に合算させていただきます。